

北大路中だより

大津市立北大路中学校 学校通信 第2号 令和6年5月1日発行
生徒数 312名(1年 86名 2年 114名 3年112名) 校長 菊谷 愛

校訓 自主力行

〈学校教育目標〉
豊かな知性と情操を備え、心身ともに健康で「自主力行」に励む生徒の育成

誰もが幸福や生きがいを感じられる学びや社会をつくっていくために

桜の花の後を追うように木々に緑が生まれて、過ごしやすい季節となりました。4月のある日、8組の生徒たちが校門のどんぐりの木の落ち葉を掃いてきれいに整備してくれていたところでした。出張から戻ってきた私に気づいて、重たい門を4人で協力して開けてくれました。こんなふうに温かく迎えてくれる生徒の姿に出会ったら、例えば本校に初めて来校される方々も、「将来が楽しみだな」と幸せな気持ちを感じてくれることでしょう。

さて、文部科学省は、「第4期教育振興基本計画」で『社会全体のウェルビーイングの向上を目指すこと』を掲げています。『ウェルビーイング』とは、身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含むものです。個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなることが求められています。

そのために、学校や教室の中だけで学ぶのではなく、生徒自身が「今、学んでいることが世の中にどうつながるのか」といったことを考えられるように育てたいと考えております。そして自分のことだけでなく、誰もが幸せになるために、自分に何ができるかを考え、問題の解決に取り組んでいく姿勢を育てていきたいと思っております。保護者の皆様や地域の方々の一層のご協力をお願いいたします。



朝読書の習慣・こどもの読書週間(4月23日～5月12日)

毎朝10分間の「朝読書」の時間では、気持ちを落ち着けてから集中力を高めてその後の授業に臨むという習慣が身に付きます。また、読書を習慣づけると、語彙力が向上し、自分の考えや気持ちを相手に正しく伝えることができるようになったり、表現力が豊かになったりと言われています。学級担任も一緒に続けています。

合わせて4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日はこどもの読書週間です。この機会に、ご家庭でも読書の楽しさや大切さを話題にしてください

